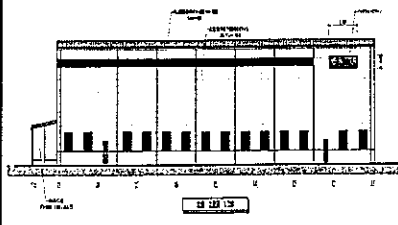


CASBEE® - 建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.01)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	株式会社 西村製作所 亀岡工場	階数	地上1F
建設地	京都府亀岡市篠町篠企業団地 土地区画整理事業地区 企業4街区1,2画地	構造	S造
用途地域	工業地域、防火地域 定なし	平均居住人員	27 人
地域区分	5地域	年間使用時間	1,920 時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年3月 予定	評価の実施日	2022年09月23日
敷地面積	5,235 m ²	作成者	古谷 守
建築面積	2,168 m ²	確認日	2022年09月27日
延床面積	2,150 m ²	確認者	西村 久人



2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

BEE = 1.5 ★★★★★☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値	100%
②建築物の取組み	75%
③上記+②以外の	51%
④上記+	51%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.9

Q1 室内環境

Q1のスコア= 0.0

音環境	N.A.
温熱環境	N.A.
光・視環境	N.A.
空気質環境	N.A.

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.6

機能性	N.A.
耐用性	3.0
対応性	4.2

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.4

生物環境	2.0
まちなみ	3.0
地域性	2.0

LR 環境負荷低減性

LR のスコア = 3.7

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 4.2

建物外皮	N.A.
自然エネ	3.0
設備システ	5.0
効率的	3.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 2.9

水資源	3.0
非再生材料	2.0
汚染物質	3.0

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.8

地球温暖化	4.0
地域環境	3.0
周辺環境	3.0

3 設計上の配慮事項		
総合	主要給排水配管は耐用年数が高い材料を使用している。 ライフサイクルCO ₂ 排出率の低減に努め、地球環境保護に配慮している。	
その他	特になし	
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
評価対象外	階高:10.85m。 [壁長さ比率] < 0.1 床荷重: 14,710N/m ²	特になし
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
BEIm=0.00	節水コマなどに加えて、節水型便器も採用している。 LGS使用している。 ODP=0, GWP=3の発泡剤を用いた断熱材を採用。	ライフサイクルCO ₂ 排出率51% 燃焼機盤を使用していない。 光害対策ガイドラインと広告物照明の扱いの過半を満たす。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される